

# 西綾瀬だより

平成十五年十月号

朝夕めつきり涼しくなり、

ようやく過ごしやすいになりました。

今月は、バスハイクを予定してお

ります。体調を整えて、皆さんで

元気に楽しく行きましょう。

## ☆十月の介護教室のお知らせ

日時 十月十五日(水)

集合 午前十一時十五分 西綾瀬センター

内容 国際福祉機器展見学

会場 東京ビックサイト(有明)

交通 行きのみ会場までのバスを

用意しております。

(バス代・入場料は無料)

帰りは、各自でお帰りください

(現地解散)

申込み 十月十四日(火)までに必ず、

電話予約してください。

電話 (五六八一) 七六五〇

在宅介護支援センター西綾瀬 染谷まで

## バスハイクのお知らせ

日程：10月15日(水)

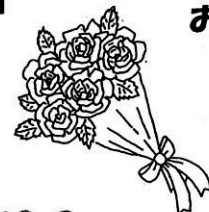
16日(木)

17日(金)

場所：茨城県自然博物館 他

詳細は、各自に配ります。

お楽しみに!



## 十月の誕生者

長井 さん (大正7年2日生・85歳)

山下 さん (大正9年11日生・83歳)

戒田 さん (大正12年1日生・80歳)

岩間 さん (昭和3年18日生・75歳)

宮崎 さん (昭和4年20日生・74歳)

神谷 さん (昭和6年1日生・72歳)

田村 さん (昭和12年14日生・66歳)

☆おめでとうございます!

## 小さな旅物語

—初夏の尾瀬を歩く—

さて、翌日、私達は朝六時半に宿を出発。あいにく小雨まじりでしたが、傘を使うほどではありませんでした。ただひたすら、朝もやの中を木道を踏み外さないように歩きました。

ご存知のように尾瀬は、整備された木道以外は歩くことができません。今日は午後一時までに鳩待とうげに到着しなければなりません。

尾瀬沼から尾瀬ヶ原へと移動していくと、周囲の景色も大きく変わってきます。そして、山に囲まれた沼の男性的な風景から、見渡す限りの一面の湿原の中を一本の木道が何処までも続いている女性的な景色へと変わります。また、そこに咲く数々の花は私たちハイカーの目を楽ませてくれます。そのような花のいくつかをご紹介しましょう。

食虫植物「モウセンゴケ」、舞う鶴の翼に見立てて命名された「マイヅルソウ」、このほか「ゴゼンタチバナ」「エンレイソウ」や今回初めて見つけたユウレイタケと呼ばれている「ギンリョウソウ」などなど。特に「ギンリョウソウ」は全体が白色で葉緑素を持たないという珍しい植物です。

この様にして、私達は二日間、初夏の尾瀬を満喫してきました。

さて、次回は何処へご案内いたしますしよ。